

2023年度芸術学部研究費（個人）研究課題一覧

N o .	学 科	資 格	氏 名	専門領域	研究課題	研究期間
1	写真	教授	秋元 貴美子	写真表現（作品制作）・写真教育研究（調査研究）	作品制作：「心景」 拡張的表現方法と伝統的表現の融合性を考える	4～6
2	写真	教授	佐藤 英裕	写真芸術学・現代写真	媒体としての写真の表現構造の考察、及びその実践としての制作活動	5
3	写真	教授	田中 里実	写真技術史	19世紀の写真技法のネガポジ法を中心とした技術的復元に関する研究	5
4	写真	教授	西垣 仁美	写真芸術	近・現代の写真表現と制作技術についての研究	5
5	写真	教授	服部 一人	銀塩写真	デジタルインターネガによる黒白銀塩ファインプリントの制作技法の研究	4～5
6	写真	准教授	穴吹 有希	写真表現	I :写真表現における制作・展示・発信方法の研究と実践 II :薄和紙・金属箔等のメディアをもちいた作品制作	4～6
7	写真	准教授	鈴木 麻弓	写真表現	三陸の海水を使用した写真表現で女川町の歴史を視覚化する	5
8	写真	准教授	鳥海 早喜	写真史・写真表現	旧岩波コレクション（幕末～大正初期における写真及文献史料群）調査考察	5
9	写真	助教	八木 元春	現代写真表現	建築、地域性の結びつきから発生する「人の暮らし」の考察、	3～5
10	映画	教授	大谷 尚子	映画演技	演技者にとっての歯列矯正の必要性	5
11	映画	教授	奥野 邦利	メディアアート	メディア環境の変化とメディアアートの展開について	4～5
12	映画	教授	上倉 泉	映画技術（録音）	過去に制作されたフィルム作品におけるサウンドトラックからSN比に関する考察	5
13	映画	教授	古賀 太	映画史	第二次世界大戦中の欧州映画研究	4～6
14	映画	教授	齊藤 裕人	映画演出・映画制作	デジタル時代の映画制作とアーカイブに関する研究	4～6
15	映画	教授	志村 三代子	アダプテーション／リメイク研究	日本映画のアダプテーション、リメイクに関する基礎的研究	4～6
16	映画	教授	鳥山 正晴	映画演出・シナリオ	インディペンデント映画研究	5～6
17	映画	教授	増田 治宏	映画撮影	フィルムを使用したHDR撮影についての研究	5～7
18	映画	教授	松島 哲也	映画演出	日本映画業界の持続可能な改革に関する研究	5～6
19	映画	専任講師	穴澤 勇樹	映画撮影	動画におけるフルサイズセンサーとSuper35mmセンサーの比較	5～6
20	映画	専任講師	小山 正太	シナリオ	シナリオの執筆スタイルの分析と応用	5～6
21	美術	教授	奥村 祐子	版画・絵画	風土と廃校再生においての制作	5
22	美術	教授	鞍掛 純一	彫刻	平面作品の立体化における構造と形の問題における研究	5
23	美術	教授	瀬島 匠	絵画	「風土」をテーマとした原風景の追求と具現化、進化する素材研究	4～6
24	美術	教授	福島 唯史	絵画、特に油彩画	油彩画の地塗塗料とマティエール	5
25	美術	准教授	飯田 竜太	現代美術（彫刻、インスタレーション）	①映像を用い彫刻的手法を施した視覚芸術の研究。 ②文字・本・紙などを素材とした彫刻作品の研究。	4～6
26	美術	准教授	坪井 麻衣子	絵画	自身の制作テーマである“心のちいさな揺れ”を描く絵画。絵画空間、時間性について。	4～6
27	美術	専任講師	梶原 朋美	絵画 版画（凹版画）	可視化された記憶から生まれる「記憶の風景」表現について	4～5
28	美術	助教	金 秋雨	キュレーション	非ホワイトキューブ空間におけるメディアアート作品のアーカイブについて	5
29	音楽	教授	伊藤 弘之	作曲	音楽作品演奏の映像化	4～6
30	音楽	教授	大寺 雅子	臨床心理学 学生相談 音楽療法	芸術系大学におけるハラスメントに対する学生と教職員の認識に関するインタビュー研究	5～7
31	音楽	教授	緒方 貴子	フルート	フルート音量・音色研究 現代のフルートと1850年～1980年代の名工制作のフルートの持つ音色や倍音の違いについて	5
32	音楽	教授	川上 央	情報音楽	オンラインライブとリアルライブの共生方法についての研究	5
33	音楽	教授	齊田 正子	声楽	イタリアの歌曲とオペラの歌唱法と演奏法及び日本の歌曲とオペラの歌唱法及び演奏法	5
34	音楽	教授	田代 幸弘	ピアノ	ピアノ奏法および教育法の研究	5
35	音楽	教授	三戸 勇気	情報音楽分野	様々な音楽ジャンルに対する演奏法について	5
36	音楽	准教授	脇岡 洋平	鍵盤音楽	ロシア音楽におけるピアノ演奏法	5
37	音楽	専任講師	小林 純生	芸術実践論関連	マガーク効果を用いた作品の検証	4～6
38	音楽	専任講師	駒澤 大介	音楽情報デザイン	環境音や音楽が映像作品のデザイン性に与える影響	5
39	音楽	専任講師	竹田 香子	アンサンブル	演奏技術の習得におけるその方法論と練習法の再考－思考法を中心に－	5～7
40	文芸	教授	上田 薫	日本中世文芸・芸能	説経節と中世物語翻案創作の試み	5～6
41	文芸	教授	ソコロフ山下 聖美	日本近現代文学	林芙美子文学に描かれる〈女性〉たち	5
42	文芸	教授	楊 逸	文学・文芸創作	ヘミングウェイ文学に見る「異文化の超越」	3～5
43	文芸	准教授	上坪 裕介	近現代日本文学	小沼丹の文学的特質の探求～庄野潤三との関連性を中心に	4～6
44	文芸	准教授	谷村 順一	日本文学	文芸同人雑誌の現代日本文学研究基礎資料としての利用およびその方法についての考察	5～7

N o.	学 科	資 格	氏 名	専門領域	研究課題	研究期間
45	文芸	准教授	丹 一信	図書館情報学 情報検索 レファレンスサービス	図書館サービス再考：転換期における図書館サービスを再考察する	5-7
46	文芸	助教	高野 和彰	日本近代文学、探偵小説	探偵小説における舞台としての都市、および体験としての都市の考察	4～6
47	文芸	助教	山下 洪文	戦後詩、戦後文学、実存哲学、批評	磯田光一・菅谷規矩雄ら戦後文学者・哲学者の資料収集及びその研究	5
48	文芸	助教	伊藤 景	日本のマンガ作品、石ノ森章太郎研究	石ノ森章太郎「ミュータント・サブ」についての作品研究	4～6
49	演劇	教授	奥山 緑	舞台芸術マネジメント 公共劇場経営	舞台芸術界の最新トピックを扱った教材開発	4～6
50	演劇	教授	小林 直弥	舞踊学	日本舞踊と創作舞踊における近代西洋舞踊との相関性の研究 ールース・セント・デニスを通じた西洋舞踊からの視点ー	5
51	演劇	教授	中野 成樹	小劇場演劇、現代演劇、舞台演出	別役実『カラカラ天気と五人の紳士』の表象	5
52	演劇	教授	松永 雅彦	舞踊学 舞踊創作法	空間に於ける舞踊作品の演出とその表現方法の研究	5
53	演劇	准教授	松山 立	演劇学	戯曲講読における社会的包摂機能についての考察	5～7
54	演劇	准教授	山口 英峰	舞台芸術実践論・プロダクションマネジメント	現代社会における劇場と教育機関との連携についての研究	3～5
55	演劇	助教	青木 拓也	舞台美術・舞台芸術教育	プラハカドリエンナーレ2023ー世界における舞台美術教育の研究ー	5
56	演劇	助教	今井 春日	舞台音響・舞台芸術実践論	舞台芸術における合理的配慮の提供と舞台技術者の参画について	5
57	演劇	助教	南 香織	舞台照明	舞台表現における照明演出と映像演出の相互効果と可能性に関する研究	4～5
58	放送	教授	安部 裕	放送技術・映像技術	ロケ機材の変遷と撮影・編集技術の変化がもたらすテレビ番組における技術面への影響	5～7
59	放送	教授	兼高 聖雄	社会心理学 メディア論	コンテンツ消費におけるテレビというメディアの位置付け	5
60	放送	教授	金 龍郎	コミュニケーション・情報・メディア	(一)マスコミと人権に関する研究 (二)テレビ番組の企画構成に関する研究	5
61	放送	教授	小林 偉	テレビ番組の演出的・編成論的考察	若者のテレビ離れ、コンプライアンス編重主義、コロナ禍などによるテレビ番組を演出的・編成論的に考察を試みる。	5
62	放送	教授	鈴木 康弘	映像演出・映像作品制作	地方局制作のテレビドキュメンタリーの現況と役割	3～5
63	放送	教授	中町 綾子	放送番組(テレビドラマ)研究	テレビドラマが映し出したコロナ禍とアフターコロナ	5～7
64	放送	教授	星野 裕	放送広告	「産官学連携による広報広告課題の発見と解決方法研究」	4～5
65	放送	教授	森中 慎也	テレビ史、テレビキャスター論、ニュース分析	テレビは平和のボタンを子どもにいか伝えるべきか～メディアの説明責任～	4～6
66	放送	助教	石毛 みさこ	番組研究	テレビ放送作品と配信作品の比較から考えるドラマにおける日常と非日常の役割について	5
67	放送	助教	澤田 顕一	放送技術・音響技術	イマーシブフォーマット対応音楽コンテンツがもたらす、テレビ番組制作に与える影響	5-7
68	デザイン	教授	池田 光宏	グラフィックアート、コミュニケーションデザイン	アート/デザイン・プロジェクトの研究と実践 3	3～5
69	デザイン	教授	笠井 則幸	コミュニケーションデザイン	身体ムーブメントから生まれる視覚表現研究 ー線、形態、陰影表現から考える造形研究ー	5～7
70	デザイン	教授	佐藤 徹	インダストリアルデザイン プロダクトデザイン (エコデザイン・サステナブルデザイン)	環境型社会対応製品の研究 その3「リサイクル素材の研究」	4～6
71	デザイン	教授	長瀬 浩明	プロダクトデザイン エルゴノミックデザイン	ロコモティブシンドローム予防のためのフットギアシステムの開発	4～6
72	デザイン	教授	森 香織	基礎デザイン、視覚伝達デザイン、デザイン教育	山脇蔵とバウハウス教育	5
73	デザイン	准教授	石田 純之助	スペースデザイン	内部空間を有する立体造形のデザインと制作	5
74	デザイン	准教授	布目 幹人	広告デザイン	ブランド構築におけるコミュニケーションデザインとパブリックリレーションの役割とその実践	5～7
75	デザイン	専任講師	大河原 健太	イラストレーション（版画表現）	グラフィックデザイン、イラストレーションにおける歴史と表現の研究	5
76	デザイン	専任講師	高山 聡子	建築デザイン	東京都中央区月島の長屋の密集地域における新しい都市建築計画の研究	4～5
77	デザイン	助教	片桐 祥太	デザイン方法論	意匠設計における形状展開の思考モデルの構築とツール（教材）の創作	5～6
78	芸術教養	教授	小沢 徹	運動生理学, 健康科学	芸術活動に伴う生理反応の変化	5～7
79	芸術教養	教授	久保 陽子	イギリスとアイルランドの文学・文化	アイルランド19世紀における女性芸術家と子供たち	5
80	芸術教養	教授	櫻井 欽	教育学	道德教育の現代的課題とその哲学的背景	5～7
81	芸術教養	教授	高久 暁	芸術学(音楽学)・美学	ポスト・コロナ時代の音楽制度と音楽諸学についての総合的研究・2	5
82	芸術教養	教授	山本 守和	情報学	数値計算結果を用いた可視化法に関する研究	5～7
83	芸術教養	教授	吉野 大輔	心理学	芸術療法を用いた遠隔心理支援による自己発見と創造性の開発	5
84	芸術教養	専任講師	齋藤 山人	18世紀フランス文学・思想	18世紀フランスにおけるセレブリテの登場と近代的自伝の形成	3～5
85	芸術教養	助教	小堀 裕子	公法（憲法）	司法権力の行使について	5
86	芸術教養	専任講師	松浦 恵美	英米文学・比較文学	ヘンリー・ジェイムズおよび移動を中心とした英米文学の研究	4～6
87	芸術教養	助教	鈴木 優	ドイツ教育思想	フリードリヒ・シラーと文学の使命ー「仮象」のもつ美的人間形成論的意義	5～6
88	芸術教養	助教	山崎 亮介	アメリカ文学	1930年代のアメリカ文学における農家の母親たちと彼女たちの労働をとりまく社会的諸関係への一考察	5